

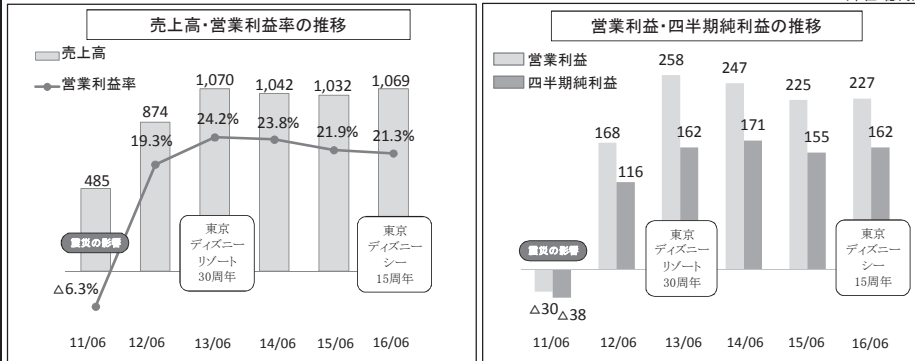
2017年3月期 第1四半期決算 補足資料

四半期連結損益計算書（第1四半期実績／前年同期）

科 目	前年 同期	百分比	当 四 半 期	百分比	増 減	増 減 比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(△印減)	(%)
I. 売 上 高	103,294	100.0	106,978	100.0	3,684	3.6
テマパーク事業	84,706	82.0	88,403	82.6	3,697	4.4
ホテル事業	14,236	13.8	14,538	13.6	301	2.1
その他の事業	4,351	4.2	4,036	3.8	△ 314	△ 7.2
II. 売 上 原 価	66,094	64.0	68,386	63.9	2,291	3.5
諸経費	16,655		17,541		886	
減価償却費	42,418		43,154		735	
	7,020		7,690		669	
売上総利益	37,199	36.0	38,592	36.1	1,392	3.7
III. 販売費及び一般管理費	14,613	14.1	15,798	14.8	1,185	8.1
諸経費	5,609		5,650		40	
減価償却費	7,713		8,577		863	
	1,289		1,570		281	
営業利益	22,586	21.9	22,793	21.3	207	0.9
テマパーク事業	19,321	18.7	20,170	18.9	849	4.4
ホテル事業	2,896	2.8	2,245	2.1	△ 650	△ 22.5
その他の事業	339	0.3	337	0.3	△ 1	△ 0.4
(消去又は全社)	29	0.1	39	0.0	10	34.2
IV. 営業外収益	912	0.9	985	0.9	72	7.9
V. 営業外費用	232	0.3	244	0.2	11	5.1
経常利益	23,266	22.5	23,533	22.0	267	1.2
税金等調整前四半期純利益	23,266	22.5	23,533	22.0	267	1.2
VI. 法人税等	7,730	7.5	7,238	6.8	△ 491	△ 6.4
四半期純利益	15,536	15.0	16,295	15.2	758	4.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,536	15.0	16,295	15.2	758	4.9

【参考】第1四半期業績の推移（連結）

(単位:億円)



四半期連結損益計算書（第1四半期実績／前年同期）

【A. 売上高 36億円の増 (3.6%増)】

① 売上高の状況 (単位:百万円)					
項 目	前年 同期	当 四 半 期	増 減	増 減 比	主 な 増 減 要 因
① テマパーク事業	84,706	88,403	3,697	4.4%	・ゲスト1人当たり売上高の増
アトラクション・ショー収入	38,494	40,324	1,829	4.8%	
商品販売収入	29,525	31,237	1,711	5.8%	
飲食販売収入	15,650	15,634	△ 15	△ 0.1%	
その他の収入	1,035	1,206	171	16.5%	
② ホテル事業	14,236	14,538	301	2.1%	・東京ディズニーシー・ホテルミラコスタの増
東京ディズニーランドホテル	3,959	4,000	40	1.0%	
東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ	3,793	4,419	625	16.5%	
ディズニーアンバサダーホテル	3,233	3,074	△ 159	△ 4.9%	
その他	3,249	3,044	△ 204	△ 6.3%	
③ その他の事業	4,351	4,036	△ 314	△ 7.2%	・アールシー・ジャパン事業売却に伴う減
イクスピアリ事業	2,102	2,069	△ 32	△ 1.6%	
モルール事業	909	953	43	4.8%	
その他	1,339	1,013	△ 325	△ 24.3%	

② テマパーク関連情報

項 目	前年 同期 差異	主 な 増 減 要 因
入園者数	ほぼ同様	
ゲスト1人当たり売上高	上回った	チケット収入および商品販売収入の増
チケット収入	上回った	チケット価格改定による増
商品販売収入	上回った	東京ディズニーシー15周年関連商品の好調
飲食販売収入	ほぼ同様	

③ ホテル関連情報 [前年同期差異]

項 目	東京ディズニーランドホテル	東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ	ディズニーアンバサダーホテル
客室稼働率	若干下回った	上回った(※)	ほぼ同様
平均客室単価	若干上回った	若干上回った	ほぼ同様

(※) 東京ディズニーシー・ホテルミラコスタは、2015年5月から2016年2月までの間、順次客室改装を実施しております。

【B. 営業利益 2億円の増 (0.9%増)】

(単位:百万円)

項 目	前年 同期	当 四 半 期	増 減	主 な 増 減 要 因
④ テマパーク事業	19,321	20,170	849	・ゲスト1人当たり売上高の増 ・商品原価率・飲食原価率の減 ・人件費の増(△10億円) ・人事制度改正による増 ・諸経費の増(△6億円) ・東京ディズニーシー15周年関連費用の増(△7億円) など ・減価償却費の増(△9億円)
⑤ ホテル事業	2,896	2,245	△ 650	・諸経費(東京ディズニーセレブレーションホテルの開業費用など)の増
⑥ その他の事業	339	337	△ 1	

【総括】

1. 第1四半期決算について

(1) 対前年同期：売上高、各利益ともに上回った。

- ・ テマパーク入園者数およびゲスト1人当たり売上高ともにほぼ予想通りとなったため、売上高はほぼ予想通りとなった。
- ・ 営業利益については、テマパーク事業の人事制度改正に伴う人件費の増加および東京ディズニーシー15周年関連費用の増加、ホテル事業の減益があったものの、テマパーク事業の増収や商品原価率・飲食原価率の減少により増益となった。

(2) 対業績予想：売上高はほぼ予想通りとなったものの、営業利益は上回った。

- ・ テマパーク入園者数およびゲスト1人当たり売上高ともにほぼ予想通りとなったため、売上高はほぼ予想通りとなった。
- ・ 営業利益については、売上高がほぼ予想通りとなった一方、テマパーク事業において商品原価率・飲食原価率が減少したことや、諸経費が第2四半期以降に時期ずれしたことで、業績予想を上回った。

2. 第2四半期連結結果計期間および通期の業績予想について

- ・ 当四半期は上記のとおり推移したものの、第2四半期以降がテマパーク入園者数のボリュームゾーンであることなどを踏まえ、現時点では第2四半期連結結果計期間および通期の業績予想を据え置くこととする。

2017年3月期 第1四半期決算 補足資料

2017年3月期 テーマパーク スペシャルイベント・新規アトラクション カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京ディズニーランド	→ ★ 3/25～6/15 ディズニー・イースター			★ 7/9～8/31 ディズニー夏祭り			★ 9/8～10/31 ディズニー・ハロウィーン		★ 11/8～12/25 クリスマス・ファンタジー		★ 1/13～3/17 アナとエルサのフローズンファンタジー	
			☆	← 6/16～7/7 ディズニーセタティズ						☆	← 1/1～1/5 お正月のプログラム	
	→ ◆ 2/2～9/7 「スター・ツアーズ：ザ・アドベンチャーズ・コンティニュー」スペシャルバージョン							◆ 11/22 新キャラクターグリーティング施設 「ウッドチャック・グリーティングトレイル」 オープン		新規 ◆ 1/13～3/17 新キャストプロジェクト 「フローズン・フォーエバー」		
東京ディズニーシー	新規 <東京ディズニーシー15周年 “ザ・イヤード・オブ・ウィッシュ” 2016/4/15～2017/3/17>											
	新規 ◆ 2016/4/15～2017/3/17 東京ディズニーシー15周年 期間限定ハーパーション「クリスタル・ウィッシュ・ジャーニー」											
	← ◆ 1/12～4/10 新グリーティングショー 「カムジョイン・ユア・フレンズ」			★ 7/9～8/31 ディズニー・サマーフェスティバル			★ 9/9～10/31 ディズニー・ハロウィーン		★ 11/8～12/25 クリスマス・ウィッシュ		☆ 1/13～3/17 スウィート・ダッフィー	
			☆	← 6/16～7/7 ディズニーセタティズ							☆	← 1/1～1/5 お正月のプログラム
	◆ 4/15 「ブロードウェイ・ミュージックシアター」 「ビッグバンドビート」リニューアル			◆ 7/9 「ハンガーステージ」リニューアル 新ミュージカルショー 「アウト・オブ・シャドウランド」								

★：スペシャルイベント ☆：プログラム ◆：新アトラクション・ショーなど

※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合がございます。

※2016年7月28日時点で公表しているものを記載